

# SOP

Sibata Orange Press

平成28年3月25日号

発行所／(有)アミックス  
〒950-2002 新潟市西区青山 2-6-9-210  
tel 025-234-6645 fax 025-234-6647



「しばた」  
を知って楽しみ、  
「新しいしばた」  
の町をつくる新聞



原料はすべて  
自然由来です

## 二階堂馨市長 提案理由説明

# 平成28年度はこれまでの政策に さらに燃りをかけて未来を紡ぐ

2月25日(木)、来年度予算を主な議題とする市議会2月定例会が開催された。提案された議案に対して二階堂市長から提案理由説明があったので、所信部分のみを要約・紹介する。具体的な事業・予算等の解説は来月号で詳細する。

**人口減に歯止めがかかり  
人の流れが変わった**

平成27年度国勢調査速報値が届きました。当市人口は9万8千635人、5年前に比べて2千567人、2.5%の減、県内では大幅な減少をみた市町村が多い中、減少幅を一段に縮め、将来推計人口と比較すると1千805人上回り、新潟市に次いで2番目に多い結果となりました。これは人口減少対策として続けてきた3本柱「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」の取り組みが間違いでなかったと、あらためて確信させてくれました。

国は首都圏への過度な人口集中を是正し、地方で住みよい環境を確保して、活力ある社会を確保するため「まち・ひと・仕事創生総合戦略」を策定し、地方自治体にも地方創生と人口減少対策を義務付けました。「いまさら」の感がぬぐえません。当市の3本柱は国に先駆けたものだからです。しかし、全国一律に国が応援して「ねんごろう」の流れを逃す手はありません。10万都市にこだわって先駆的・広域的に取り組みを続けます。

た。そこで「産業の振興」です。既存産業の経営基盤強化を図ることはもとより、新たな企業の誘致と起業の支援、そして月岡温泉やこれまで重点的に取り組んできた農・食を活かして競争力の強い地域ブランドを構築することにより、新発田の産業を強化し、これに若者の希望をマッチングさせます。ことに当市の基盤産業である農業について、地域農業を担う農業者を育成することとは当然のことです。大事なものは「食へいけること」。若者が夢と希望を持てる農業を営めなければなりません。農業者の組織化・法人化など、大規模経営に特化した支援によって、持続可能な農業基盤を確立します。折しもTPPによる巨大市場が登場します。これはピンチでもチャンスです。当市の農産物は世界でも評価されるものです。新発田産の農産物が海を隔てた地の食卓に並びは遠くない。農産物の海外市場進出に取り組みます。

この恵まれた地域資源にさらに付加価値を付け、余すことなく発信し、観光やスポーツツーリズムの推進につなげ、交流人口を拡大し、定住に結びつけます。

1985年に比べると、その6割に減った「出生数」増加への挑戦です。そのためには女性人口と有配偶率を上昇させなければなりません。

出逢いから結婚、出産、子育て、そして教育まで一連の流れを地域で支え、安心して子どもを産み育てやすい環境を当然のこととして整備します。

出逢いから結婚、出産、子育て、そして教育まで一連の流れを地域で支え、安心して子どもを産み育てやすい環境を当然のこととして整備します。

出逢いから結婚、出産、子育て、そして教育まで一連の流れを地域で支え、安心して子どもを産み育てやすい環境を当然のこととして整備します。

経済的負担減と同時に教育も充実させなければなりません。「子育てするならばやっぱり新発田」を選んでもらえたいと思います。

「アイネス」「ヨリネス」「イクネス」。平成28年度、まちの風景が変わる。

平成28年度、新発田に「まちの顔」が現れます。旧新発田病院跡地の防災公園「アイネスしばた」は災害時の市民の避難場所として、約9千500人の飲み水を3日間まかなえる「耐震貯水槽」や下水道に直結した「非常用便槽」などを備えています。広々とした広場はふだんは市民の憩いの広場として使われ、まさに憩いを与えます。

「しばた魅力創造戦略」にそって人口減少と経済縮小の悪循環を断つ

まずは仕事作りです。昨年実施したアンケートでは希望する職種がないという理由で市外に就職する若者が3割弱いまし

新市庁舎「ヨリネスしばた」は来年1月のオープンです。長さ50mにおよぶ半屋内

広場、札の辻広場があり、商店街と一体的に活用すればさらに大空間となります。年間を通じて天候を気にせずに賑やかな催しが可能です。「アイネスしばた」がセントラルパークなら「ヨリネスしばた」はマッソンスクエアガーデンです。

駅前複合施設は「イクネスしばた」です。一般図書館・こどもセンター・キッチンスタジオ・音楽室・観光案内所・医療機関および薬局・学生寮など、文字通り複合的に機能を集約強化しました。機能の集約強化はすなわち充実したサービスにつながり、確実に人を集めます。集まった人と情報は勢いよくまちに発散され、また施設に集まりやすさ。この繰り返しがまちに大きな賑わいと活力を生みます。この施設では年間100万人の利用を目指します。

この間、新市建設計画に基づき多岐にわたる事業を実施してきたところでありますが、「まちの顔」の完成に伴い、「4地区の均衡ある発展を図りながら、市民の交流を深め、新市としての一体感を確保する」という所期の目的が達成されます。

「地方創生」「10万都市しばた」は一朝一夕ではなりません。「地方創生」は市民一人ひとりが自らの生活に大きく影響を及ぼす身近な問題として認識し、自ら行動を起こすことでしか達成できない問題です。

これまでの歴史に裏打ちされた「知恵と「10万都市」を掛け声に、さらに「住みよいまち日本一 健康田園文化都市 しばた」を実現する意志に燃りをかけて、強固な未来を紡いでまいります。その未来は子どもたちにとっておきの贈り物になると思えます。

## コラム 遅れている国の子育て支援



山王・日枝神社の桜

▼日本死ぬね！ 一億総活躍社会じゃねーのかよ。昨日見事に保育園落ちたわ。どうすんだよ私活躍出来ねーじゃねーか。子供を産んで子育てして社会に出て働いて税金納めてやるって言うてるのに(中略)▼保育園増やせよ。オリンピックで何百億円無駄に使ってんだよ。エンブレムとかどうでもいいから保育園作れ。有名なデザイナーに払う金あるなら保育園作れよ。どうすんだよ会社やめなくちゃならねーだろ(中略)▼不倫したり賄賂受け取ったりウチワ作ってるやつ見つけてくるって国会議員を半分位クビにするや財源作れるだろ(後略)▼話題になった匿名のブログの一部です。国会中継を聞いていたら山尾志桜里氏の質問に対して首相は「本音が確認しようがない」と答弁し、「誰が書いたんだよ」「本人を出せ」と野次も飛んだ▼確かに出所は不明で事実関係も確認できない。飛び道具的な質問と言えないこともない。が、ブログの内容に似た事実には遭遇したことは、ある▼2歳と6カ月の子どもがいて、2歳の子が白血病になり看病のため妻はその子につきっきり。6カ月の乳児の面倒を保育園で見ているが、保育園は満杯。下の子をみるために夫が会社を明日明日辞めるといふとき、幸い新発田市子ども課職員の奔走により保育士が見つかった▼新発田市の子育て支援は本当に頑張っている。国も早く追いついてほしい。



# 図書館は未来への羅針盤だ。 どうあるべきか今、考える

一般書は駅前の新図書館に  
歴史資料は改修される歴史図書館に

新発田駅前新しく図書館が整備される。一般図書はすべてこちらに移され子育て支援施設との複合施設であることから大幅な利用者増が見込まれる。キッチンスタジオや音楽練習室の併設、高校生らの勉強のための空間設置も待ち望まれたものである。文化イベント等の細やかな開催と情報発信・新市庁舎や商店街との連携がうまくいけば新発田まちおこしの起爆剤になる可能性は大きい。しかし、たまたま70名収容の多目的室の稼働率は低く保たれているのか。考えているのだが、未だ素案は示されていない。

図書館のいわゆるハードユーザーのみに限定された使用なら図書館を新築する意味は半減する。活字離れが叫ばれて久しい今、ソフトユーザーの取り込みが失敗すれば、利用者増は見込まれない。ソフトユーザーが訪れなくなる仕掛けを期待する。

そして、いよいよ出てはくじ。新図書館は現在の図書館を改修した歴史図書館の整備とセットだった。歴史図書館整備の方針は示され、基本設計の予算も計上された。そこで、新発田の歴史図書館はどうあるべきかもう一度立ち止まって考えてみたい。参考になるのは市島春城である。日本の近代図書館経営の先駆けとなった市島春城の掲げた理想とは何だったのか。あらためて検証してみる。

文人でありジャーナリストであり、政治家としてスタートした市島春城

市島春城は本名を鎌吉でいい、千町歩地主であった市島家分家のうち、角市といわれる分家の六代目にあたる。二代目信海は文人、三代目三余は廻船問屋として財を成した。文人としての才能を海外から、商人とし

ての才覚は三余からの血であったか。

春城は新潟時代に漢学・英語を学び上京後、明治11年開成学校現東京大学に進み、高田早苗・坪内逍遙らと同級になり、その縁で小野梓・大隈重信の知遇を得る。

佐賀出身の大隈は当時政府の参議という立場にあり、自由民権運動の広がりを受け、国会の開設に踏み切るべきだとしたものの、国会の開設を急がない薩長出身者の主流派・伊藤博文らとは相容れず、参議を解かれた。明治14年のことである。これを機に市島は大隈に従って政治運動に専心する。

高田新聞・新潟新聞などで論陣を張りジャーナリストとして大いに活躍する傍ら、明治23年立憲改進黨員として衆議院第1回総選挙に新潟2区から出馬し、落選。読売新聞社に入社し、高田早苗の後を継ぐ形で主筆となる。第2回、3回総選挙も落選。明治27年第4回総選挙で初当選、以後衆議院議員を3期務め、鉄道敷設などに大きな力をふるった。しかし、明治34年に咯血、議員を辞職、政治活動から離れた。

初代早稲田大学図書館長として資料の収集と公開に努力する

市島春城の面目躍如たるは政治活動断念から始まる。療養生活をしてきた市島は東京専門学校で学監をしていた盟友・高田早苗から図書館長就任を勧められる。時あたかも明治35年、東京専門学校が早稲田大学に改称された年で、市島は初代図書館長の職に就く。

以下はすべて、早稲田大学図書館戸山図書館担当課長・藤原秀之氏の研究によるものである。市島謙吉先生と早稲田大学図書館「2009年11月21日講演」・市島春城の家、角市市島家の歴史「2016年3月12日講演、共に市島光振興課主催」。

就任当時は図書館管理法や目録整理法も心得ていなかったが、順次整備を進めていった。市島が力を入れたのは「毎日毎日図書館漁り」「文藝談話」というように、まずは資料の収集である。追々亡びゆく和漢書を今集めておかないと、他日嘆息(せいせい)の悔(「回顧録」)。資料が失われてから後悔しても始まらないということだ。就任当時図書館にあった資料は約3万6千点、それが就任10年後に約10万点になり、現在は約570万点に及ぶ資料を蔵している。

市島の収集は貪欲だった。玉石混交でも意に介さない。何故かといえば、今は石であっても百年後には玉に変わる可能性があるからだ。時代や人が変われば資料の価値も変わる。すぐには役に立たないとしてもいつか役に立つかもしれない、失われる前に集めなければならぬというのだ。

市島のもう一つの原則は公開である。「深蔵如虚」でいふ扁額が残っている。もともと意味は「大切なものは奥にしまっておいて見えないようにする」、用例として「君子も容貌は愚者のようだ」などあるというが、市島は「貴重な資料でも公開しなければ無いと同一」という意味で使ったという。収集し、保存し、公開し、役に立てる。役に立つのは今すぐのこともあるし、遠い将来の場合もあるから、そこに図書館の存在意義がある。

収集したら公開する。データベース化は時代の要請

面白いエピソードがある。田中光頭から稀覯本の寄贈を受けた時の話だ。礼記の義疏が翁(田中)の有に帰したと聞いた(中略)複製したコピーを図書館に寄贈を請ふた処(中略)使にやつたものが間もなく戻り、その携へて来たものを見ると、それはコピーではなく原書に熨斗をつけ、一簡を添えて贈られた(「余生見聞」)。土佐の出身で「船中八策」を発案した中岡慎太郎が坂本龍馬とともに暗殺されたのち、中岡の後を継いで陸援隊を率い、後に宮内大臣になった人

である。「礼記の義疏」というのは、「礼記子本疏義第五九巻断簡」のこと、現在国宝に指定されている。

藤原秀之氏は、田中光頭も市島と同様に資料は個人の財産として死蔵すべきではなく、散逸を防ぐためにも、図書館という場所でも永劫に保存し、未来へとつなぐべきだと考えていたのではないかと指摘する。

資料の収集と公開は図書館の2大使命であるが、資料は使えば傷む。そこで市島が考えたのは複製である。市島は、「可成廉価では非保存を要し、且つ世益なるものを会員組織で刊行(「余生見聞」)と語っている。藤原氏はこの精神を継ぎ早稲田大学図書館の古典籍総合データベースを短時間で、日本で初めて作り上げた。これは誰もがアクセスできる、利用できるという点で、この上なく利便性の高いシステムである。もちろん商業利用などの制限はあるのは当然として、研究者にはなくてはならないものとなっている。

新発田の歴史図書館は豊富な藩政史料を所有している。家老が幕末まで記した月番日記など、他に類を見ない貴重な資料だ。良い状態で保存することもデータベース化して広く公開するべきであろう。

新発田の偉人といえは堀部安兵衛と大倉喜八郎にこそめを刺す。しかし、地味ではあるが日本の礎は教育であり、教育を支えるのは資料である。市島春城にはもともとスポットを当ててしかるべきである。なにより、市島春城は日本の図書館の父と仰ぐべき人物なのだ。

▶早稲田大学総長・鎌田薫氏と市島春城銅像(市島邸・2013年8月31日)

▼春城について講演する藤原秀之氏(市島邸・2016年3月12日)



<p>蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222</p> <p>飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134</p> <p>(株)伊藤組 新発田市島湯 1273-1 TEL.0254-22-4176</p> <p>(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056</p> <p>(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550</p> <p>SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライビル2階 TEL.0254-24-5121</p> <p>小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497</p> <p>(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296</p> <p>(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311</p> <p>(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381</p> <p>小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705</p> <p>小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010</p>	<p>茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851</p> <p>新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131</p> <p>新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711</p> <p>島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101</p> <p>(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011</p> <p>大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000</p> <p>(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191</p> <p>新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828</p> <p>フジマ舗道(株) 新発田市島湯 4197-3 TEL.0254-26-5030</p> <p>扶桑畜産(有) 新発田市米倉宇鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136</p> <p>山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700</p> <p>(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761</p>	<p>介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800</p> <p>複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111</p> <p>(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223</p> <p>(株)ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261</p> <p>四季折々の美味</p> <p>割烹旅館 多奈可や 新発田市稲荷岡 2066 ☎0254-41-2013</p> <p>Restaurant 4Cheems 新発田市御幸町1丁目1-1 ☎(0254)22-2102(代)</p> <p>単品メニュー/パエリアほか多数をご用意しております。ドリンクメニュー/スペイン産ワインほか、多数をご用意しております。</p> <p>レストラン4丁目 住/新発田市住吉町 4-14-26 ☎0254-28-8822 営/ランチ 11:30~13:30(L.O.) ディナー 17:30~20:30(L.O.) 休/火曜日 取/26席(個室10席) P/専用15台</p> <p>Lunch A(税込 1,200円) タバス(オードブル)盛り合わせ/アロス(お米料理)①塩だらとジャガイモのオジャ ②豚ホホ肉ときのこのオジャ ③かぶのお野菜のオジャ、以上3品から1品をお選び下さい。/パン/デザート/盛り合わせ/食後のお飲み物①コーヒー②紅茶 ③ハーブティ、以上3品から1品をお選び下さい。</p> <p>B(税込 1,800円) A ランチにメインが付きまます。メイン①本日のお魚料理 ②本日のお肉料理、以上2点からお選びください。</p> <p>Dinner A(税別 2,500円) ピンチョス(先付)/前菜/本日のお米料理/パン/デザート盛り合わせ/食後のお飲み物</p> <p>B(税別 3,500円) ピンチョス(先付)/前菜/本日のお米料理/本日のお米料理/パン/デザート盛り合わせ/食後のお飲み物</p> <p>C(税別 5,500円) ピンチョス(先付)/前菜2品/本日のお米料理2品/本日のお米料理/パン/デザート2品/食後のお飲み物</p>
--	---	---



# 市観光協会、「安兵衛公園」の竣工式の助太刀に駆けつける

東京都墨田区立川(たてかわ)に「安兵衛公園」が整備された。こぼかつて本所林町五丁目と呼ばれていた、後に赤穂義士として名をはせる堀部安兵衛が長江左衛門と名を変えて道場を開いていたところである。安兵衛は討ち入り当日、同所ほか3か所に集結して吉良邸に向かった。吉良邸まで歩いて約1km、15分ほどの立地だ。その跡地は最近まで児童公園として主に子どもたちの遊び場として利用されてきた。

5年ほど前から地元立川・菊川(きくがわ)の町(内)会の人たちが歴史を後世に伝え、併せて観光にも資するために「安兵衛公園」として改修・整備することを熱心に要望していったところ、子どもたちのための遊具やトイレの改修とともに、このたび墨田区によって安兵衛と忠臣蔵の史実を書き記した高札が掲げられたのである。

実は以前から「安兵衛公園」の名称は使われていて、のぼり旗も立てられていた。昨年12月には「吉良邸まで歩く」まち歩きイベントも開催されて、大勢の人が集まった。この地、かつての新発田藩下屋敷(現中和小学校)からも歩いて2〜3分と近く、新発田藩ゆかりの地と言える。

「安兵衛公園」は地元の立川菊川まちづくり研究会(代表・山田悟)らが参加した会議「同国観光まちづくりブランドデザイン」の中で検討され、昨年春には墨田区主催「西国春のまち」が企画され、西国地区内の魅力的な観光スポットを巡るスタンプラリーを実施し、約1千人がまち歩きを楽しんだという。

今年はその第2弾で、大相撲にちなんで「西国駅小路」勝海舟にちなんで「江島杉山神社」、「安兵衛公園」、葛飾北斎にちなんで「緑町公園」の4か所を回るスタンプラ

リーが、3月20日(日)午前10時〜午後4時まで実施された。新発田市観光協会は墨田区観光協会の招きによって「安兵衛公園」でブースをもち「新発田市物産市」を開催した。新発田市観光協会・大滝理事長とともに武蔵会・嶋谷次郎八会長ほか市議会議員3人が助太刀に駆け付けた。

## 米が一番の売れ筋だったが果樹・野菜の販売希望多し

「新発田市物産市」には米・餅(川崎政彦氏提供)、ジャム(高橋農園 高橋健太氏提供)、安兵衛にちなんだ新発田のお菓子各種と冊子、染め物などの工芸品が販売されて好評を博した。米5kg袋とジャムは完売した。ブースを訪れた人からは果物と野菜を持つてきてと頼まれ、主催者からは「ぜひとも新発田の地酒を売ってほしい」と依頼された。また、立川・菊川のまちづくり研究会の方々は秋に行われる中和小学校(明治4年に旧新発田藩下屋敷跡に創立)の「秋のフェスティバル」にも参加してほしい。

い。何万人も来るこの辺りでは最大のイベントです。新発田の物産をたくさん持ってきてください。いくらでも売れます」と強く要望された。

山本亨墨田区長、阿部貴明隅田区観光協会長、田中悟区議会議員らには今後のさらなる交流を約束してもらった。また、昨年新発田市にある安兵衛関連の史跡の視察に来てくれた墨田区観光協会事務局長藤田悟氏と旧交を温めた。今回は隅田区観光協会の協力を得て、チラシ・HPに掲載してもらったほか大量の物産をスカイツリー隣の協会事務所に一時保管してもらった。保管場所がなければこれほど大量の物産を販売することは不可能だった。

販売中には新発田市の当地映画に出演する歌手でグラビアアイドルの和泉美沙希さん、イラストレーターのもりいこすお氏、城下町新発田会の筑井会長ほか4名、上京中の新発田市役所職員2名、新発田市出身者5名が応援に駆け付けてくれた。

除幕式の乾杯酒は「菊水」。普段でも新発田の地酒を飲む正年からは、堀部安兵衛高札の除幕式があり、立川三丁目町会長加藤忠氏の挨拶の後、新発田市からの祝辞が述べられ、除幕。新発田の銘酒「菊水」で乾杯した。新発田市長二階堂馨・新発田市議会議員長・小川徹からの祝電が披露され、アトラクションとして旅流草一郎氏の「堀部安兵衛」の歌が披露され、ベは地元の子ともたちによる太鼓演奏が披露された。

徐幕式参加者には新発田市観光協会から、ふるさと納税のパンフレットや新発田市および月岡温泉の観光パンフレットとともに、新発田産の米・餅(川崎政彦氏提供)、酒(ふなむち一番絞りの菊水酒造提供)がプレゼントされた。餅はその場で早速焼いてお菓子と一緒に「菊水」のつまみにしていた。やっぱり安兵衛の関係で、普段でも飲むのは新発田の酒なんです。よ、立川・菊川の方々は嬉しそうだった。帰り際に立川・菊川のまちづくり研究会の方から地元B級グルメ「菊川鬼平やまそば」を大量に差し入れてもらった。また、「近いうちに観光バスを任立てて、月岡温泉に宿泊し、あわせて安兵衛の史跡を訪ねるツアー」を企画します。交流を進めよう。



甘みと酸味の絶妙なバランス

# 越後姫

4/80~ 特集

## アスパラ特集

4/22(金)・23(土)・24(日)

太くて柔らか〜新発田のアスパラがいっぱい!!

**農家の直売所**

**とくとく市場**

- 新発田店 9:00~18:00 新発田市荒町1480 ☎0254-20-2229
- 松崎店 9:00~19:00 新潟市東区新松崎1-6-14 ☎025-274-2229
- 白根店 9:00~19:00 新潟市南区能登406-2 ☎025-372-2222

\*堀部安兵衛ファン待望の出版\*

# 武庸会百周年記念誌

- ◆堀部安兵衛略伝
- ◆堀部安兵衛武庸家系図
- ◆堀部安兵衛の家紋
- ◆武庸会百年の歩み
- ◆中山家と長徳寺
- ◆義士堂の木像とその由来
- ◆義士堂の天井画
- ◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵
- ◆元禄赤穂事件 ◆安兵衛観光マップ
- ◆安兵衛文庫 ◆堀部安兵衛資料など

堀部安兵衛を楽しむための基本資料!

新発田人なら 一家に一冊

頒布価 1000円

A4・オールカラー・84頁 頒布所:新発田市観光協会 新発田市中央町3-7-2 TEL.0254(26)6789



# 新発田を舞台に映画制作 『ミス・ムーンライト』

東京の目で見た新発田の観光地、  
どつ魅力を引き出すかお楽しみに

新発田市で当地映画『ミス・ムーン  
ライト』が撮られることが決定した。現在はシ  
ナリオ作成の最終段階に入ると同時に  
キャストインゲを話している。

シナリオの第4稿によると、物語は新発  
田市内の高校の教室から始まる。映像部は  
新発田市の観光PR映画を毎年撮影してい  
る。今年も5人の女子高校生が撮影した。新  
発田城・加治川の桜堤・月岡温泉・新道掛  
蔵・藤塚浜海水浴場・清水園・バラ園・  
観光いちご園などが登場する。市役所の人  
からは褒められるがリーダーのマキは満足  
できない。「こんなあんなの映像じゃ、  
人は呼べない。もっとインパクトのある作  
品にしたい」高校もちょうど100周年  
だし、撮りななむし「100周年だ」。

それから友人や、まわりの人を巻き込ん  
で地域おこしのために奮闘する。笑いあり、  
涙ありの温かい青春群像劇である。

基本的に新発田市の観光地・地名がその  
まま登場するので、本場の「当地映画」に  
なるだろう。主人公マキの口癖、「地元の人  
が本気になるなまき、まぢおこしななてで  
きなな」がコンセプトでもある。「当地映  
画」だけに、映画の成否はキャスト、エキ  
ストラで出演予定の地元の人たちに負つて  
るが大きい。

キャスト・撮影隊は  
月岡温泉で合宿の予定

撮影は月岡ほか新発田市内で4月1日  
(金)〜4月15日(金)までの15日間、主要  
キャストは月岡温泉で撮影合宿する。  
メインキャストには地元の女子高校生も

数名使いたいとのこと、3月17日・18日  
の両日、生涯学習センターでオーディショ  
ンが行われた。募集したのはメインキャスト  
のほか、エキストラ、制作スタッフで、2日間  
で合計50名が参加した。中にはプロの制作ス  
タッフもいて大きな戦力になるだろう。

現在もロケ地が決まっていけないのは、映  
像部員5人の自宅。女子高校生の部屋らし  
く生活感ある部屋を募集している。提供可  
能な方はプロデューサーの齋藤宣紀さん  
(090・8155・1367)か  
ディレクターの結城晃さん  
(sommeiletvaudition@gmail.com)まで。

主演(18)はサンミュージック所属の若手  
女優の梅村結衣さんで、ほかにグラビアア  
イドルも多数出演予定で、脇を有名俳優で  
固めたいとしている。新潟からは紫雲寺出  
身でお笑い集団N.A.M.A.R.Aの中村博和さ

んが出演する。

監督の松本卓也(39)は  
温かく笑える映画の旗手

メガホンをとる松本卓也監督は、新発田  
を撮影地を選んだ理由を「魅力的なまち。  
自然も観光地もバラエティに富んでいてロ  
ケーションも豊富、素材に事欠きません。ロ  
ケハンで4回、まちを回りましたが台詞入  
合う人が温かいことにも心ひかれました。  
そんな新発田の魅力が地元高校生とまちの  
人が本気でアピールしようと立ち上がる物  
語で、映画を観てくれた全国の人が笑しめ  
て、元気が出るヒューマンなドラマにした  
い」と意気込みを語った。

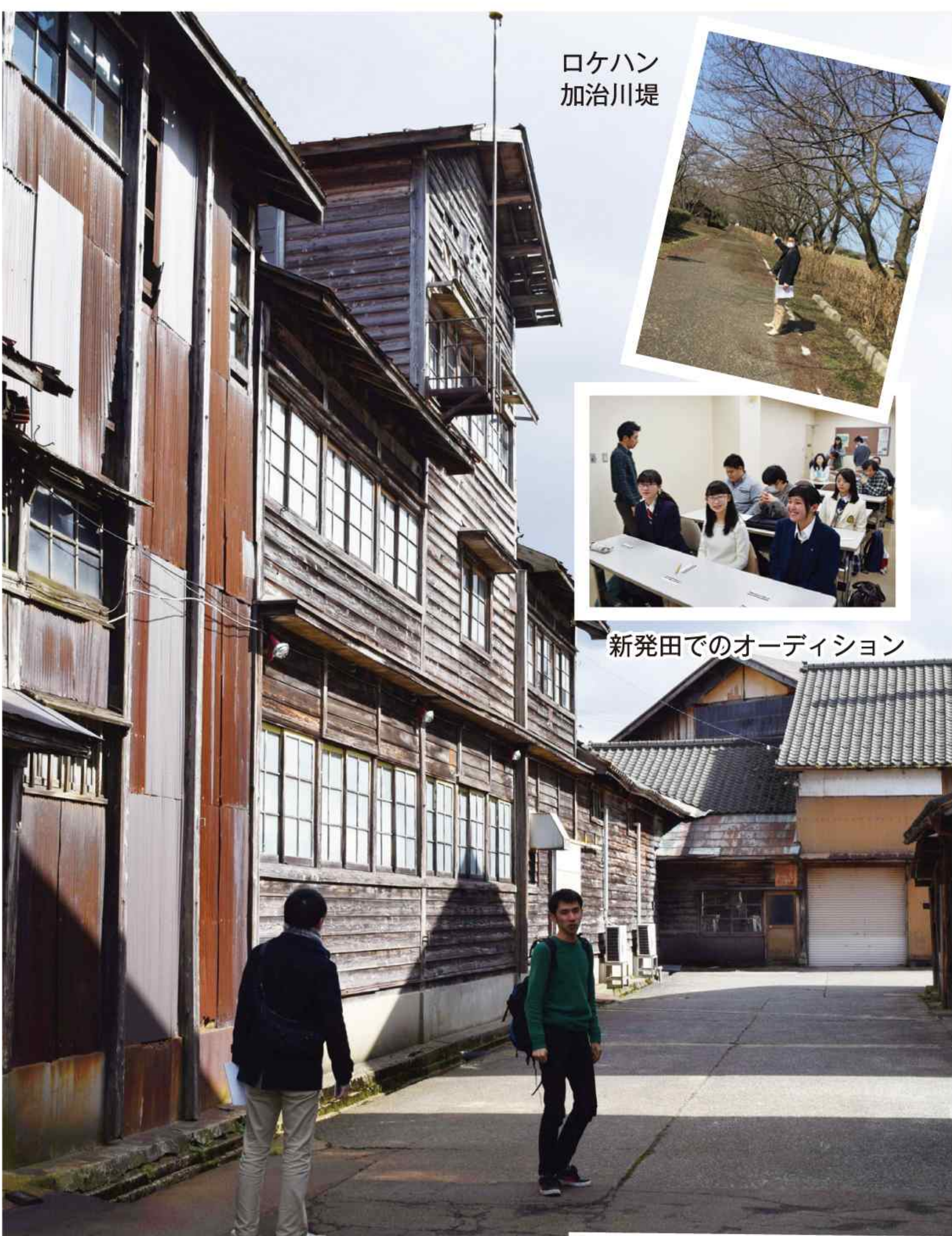
松本監督は2011年公開の『グラミン  
★クイン』ポニーキャニオン、出演：西田  
麻衣・松本光司・高橋かおりほか、201  
2年公開の『花子の日記』ポニーキャニオ

ン、出演：倉科カナ・永島敏行・水野美紀ほ  
かで「さめき映画賞」を受賞したほか、  
ショートフィルム『帰ろうYO!』では各種  
映画賞を受賞してアメリカ・韓国・台湾な  
どでも上映された。新潟県内でも粟島浦村や  
三条市を舞台にした映画を撮っている。

松本監督は原作ものが多い現在の日本映  
画界では珍しく、オリジナル脚本にこだわ  
り続けている。そのため今回も新発田を  
舞台にして自由に「あて書き」が出来るのだ。  
テアトル系など20館で上映決定！  
全国100館での公開を目指す

映画は10月頃に首都圏など約20館で上映  
の見込みで、最終的には全国100館での  
上映を目指します。松本監督はすでに実績  
がありますし、映画界での期待が大きいか  
らです。プロデューサーの齋藤宣紀さん。

「観てもらわなければ、映画としては意味が  
ありませんから、もちろんいい映画にな  
ければなりません。新発田の映画館の大  
画面に新発田の風景が映し出されると思っ  
とワクワクする。全力で協力したい。  
なお、撮影風景はインターネットなどで  
毎日発信されるという。



ロケハン  
加治川堤

新発田でのオーディション

ロケハン 金升酒造にて



『花子の日記』  
ポニーキャニオン  
主演：倉科カナ  
永島敏行  
水野美紀



松本卓也監督



主演の梅村結衣さん

**10万部突破!**

**高橋佳子 著**

著者累計310万部突破!

定価(本体1500円+税)

思い出したくない  
過去の失敗

抱えている  
あなたへ!

奇跡のノンフィクション!  
人生の解答をあなたに――

これほど元気が湧いてくる本を私は他に知らない。  
(前衆議院議員、一般財団法人東亜総研代表理事会長)武部勤

原点回帰から生まれる未来創造の智慧がここにある!  
(株式会社財界研究所代表取締役、「財界」主幹)村田博文

**陽春のつどい・新潟**

場所▶ANA クラウンプラザホテル新潟  
会場▶「飛翔」 4月17日(日)13時より  
会費2000円【要予約】  
◎問い合わせ TEL.090-3090-4252(高沢)